

在宅薬剤師 もり日記

第18回

作・画／株式会社ファーマシー 森 聡子



初 めて無菌調剤を行ったときのことをよく覚えてい
ます。見慣れない薬剤や医療材料の処方せんを前
に、緊張しながら調剤を進めたところ、配達直前になって
用意した薬剤の中に保険が使えないものがあると知って愕
然としました。患者さんの幸を決める要素はさまざまで
すが、そこにはお金に関する項目も含まれるはずです。よ

り少ない負担額での医療を優先的に考える方もいるでしょ
う。保険がきかないことにもっと早く気づいていれば、患
者さんに別の選択肢を示せたかもしれません。

調剤のみに気を取られることなく、患者さんの「治療」
全体や「幸福」全体に目を向けられるようになるには、広
範な知識と経験が必要だと思い知らされました。